

2017春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 19

2017年2月27日

日本鉄道労働組合連合会

## JR九州労組 第2回団体交渉

### ～誠意ない会社回答に不満～

**「賃金改善、労働時間短縮等、育児支援制度充実、嘱託再雇用制度改善等」**

JR九州労組は、2月21日、第2回団体交渉を行い、2017年度新賃金等の要求について、会社側と協議した。

会社側は、改善を強く求める組合側に対し、「現行どおり、新設する考えなし」とすべての要求項目に対し、従来どおりとの回答に終始した。

組合側は、55歳以降の基本給支給率の撤廃や嘱託再雇用社員の労働条件改善、また各種手当の増額・新設等を強く求めた。

さらに、労働時間の徹底や年休完全取得できる要員配置について、賃金実態調査のデータを基に改善を求めた組合に対し、「取り組みを強化している。適切な取り扱いを行っていく。厳しく指導していく」など、現行維持のままで取り組み強化との見解を示した。

JR九州労組は、引き続き組合員の負託に応えるため、具体的な改善内容を引き出せるよう、今後も交渉を強化していくとしている。